

▶ 右上、台湾の中学生連の様子



## 台湾二水郷とオンライン交流

台湾二水郷・津別町中学生間交流を実施

2月2日、中学校で今年来町予定の台湾二水郷の中学生と津中生徒会メンバーが友好親善を深めるため、オンライン交流を実施。両校の生徒が一人ひとり自己紹介をした後、互いの学校紹介があり、津中生徒は事前に練習した台湾語を使いながら交流を深めました。



## 雪上でイベントを楽しむ

スキーイベントを開催

2月3日、雪に親しむスキーイベントが開催されました。元冬季五輪アルペン競技日本代表の川端絵美さん（札幌市）によるワンポイントレッスンの他、レースやレクリエーションなどさまざまなイベントが行われ、参加者は冬の一日を楽しみました。



## プロにフットサルを教わる

エスポラーダ北海道主催のフットサル教室を開催

1月29日、小学2・3年生を対象にエスポラーダ北海道主催のフットサル教室が体育の授業の一環として開催されました。

講師の吉田順省コーチの指導の下、ドリブル練習や2チームに分かれてのシュート対決など大盛況でした。



## 鈴木さんに辞令交付

地域おこし協力隊着任式

2月1日、新たな地域おこし協力隊員として、鈴木健史さんが着任しました。

鈴木さんは、前職でむかわ町の農業に携わっていました。協力隊業務としては、JAつべつのサポートのもと本町農業の活性化を目指します。

2月3日、第11回つべつアイスクャンドルまつりが、さんさん館にて開催されました。会場には一般町民や児童館、実行委員会で作成した延べ560個のアイスクャンドルが会場に明かりを灯しました。中には一人で100個以上作成した方もいたそうです。

道路工業株式会社（美幌）の協力のもと完成したすべり台とかまくらは子どもたちに大人気。他にも、出店や節分イベント等の催しがあり、町内外からの来場者で大盛況となりました。



▲親子ですべり台を楽しむ



▲津別高校生のボランティアも参加した節分イベント



▲高橋実行委員長とまる太くんによるアイスクャンドル点灯式

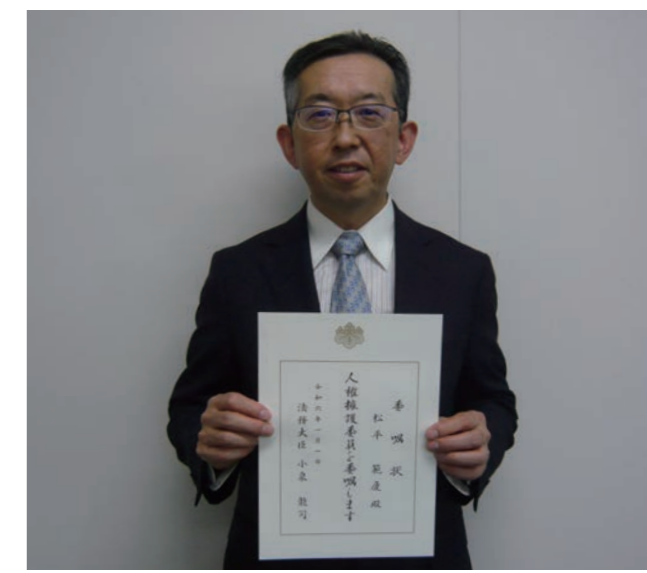


## 春の筆跡、伸びやかに

春の書道展

2月6日から25日までの間、津別町書道連盟によるつべつ春の書道展が中央公民館2階展示室で開催されました。

同会員を中心に小学生の作品など50点以上の作品が展示されました。



## 新たな人権擁護委員に就任

人権擁護委員委嘱伝達式

1月18日、新たに人権擁護委員に委嘱された松平範慶さん（緑町）に対する伝達式が、釧路地方法務局北見支局にて執り行われました。今後は、平成15年から令和5年までの長きにわたり務められました修田健恵さん（本岐）に代わり、町民の人権に関する相談員として活躍されます。